



## イイケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

### 第 641 回 占いと「バーナム効果」

2015.8.9

- ・外見的には規律正しく自制的ですが、内心ではくよくよしたり不安になる傾向があります。
- ・あなたは、本当はとても優しい人ですが、誤解されていると感じることも多いでしょう。
- ・他人のために自分の利益を我慢する時がありますね？
- ・「人からどう思われるか」を気にしすぎる傾向があります。
- ・実は傷つきやすく、寂しがり屋な一面もありますね。
- ・けっこう強がっちゃうタイプに見える時があります。
- ・最近、前より太りやすく、痩せにくくなったでしょう。

出典：<http://matome.naver.jp/odai/2135360378381536101>

読んでみて、どう思ったか？

「いや、何となく自分のことを言われているみたいで、びっくりした」と感じた人がいたかもしれない。

これは「誰にでも当てはまる言葉の例」であり、まだまだキリがないくらい文例があるようだ。

誰にでも該当するような曖昧で一般的な性格をあらわす記述を、自分だけに当てはまる正確なものだと捉えてしまう、まるで自分の性格を見事に言い当てられたように錯覚することで、「バーナム効果」と言われる心理学の現象の一つである。

「バーナム効果」の一例である。例えば、こんな暗示をかける。

「あなたは自分の中に自信のなさを持っていて、それでも周りに認められたいと思っています」  
さらに、「そんな自分に対して不安になり、悩むことがあります」そして…  
「そんな自分を変えたいと思っている」  
「大丈夫です。あなたには眠っている才能があり、それを活かさきれていないだけです」

冷静によく読むと、どれも当たり障りのないことが書かれている。

しかし世の中の多くの人は、「凄い！当たっている」と、ありがたがって信じてしまう。

こう考えると、世の中に出回っている占い本の 99.9%は、バーナム効果で成り立っていると言っても過言でないかもしれない。

「A型は几帳面」、「B型は自己中心的」、「O型は大雑把」…多くの人が、血液型による性格判断に、こんなイメージを持っているはずである。

しかし、よく考えると、これって誰にでも当てはまることで、几帳面な部分は誰にでもあるし、大雑把になることもあり、A型やO型に限ったことではない。

でも「A型は几帳面」と言われると、「確かに…」と納得させてしまうのが「バーナム効果」と言うことだ。

勝手に自分の事だと思い込んでしまう「バーナム効果」。

キャッチコピーの作成等、マーケティングに上手く利用している例も、もちろん多い。

しかしどうも、その効果を巧みに悪用する例が目立つようである。

占い師やイカサマ霊能者たちに、コールドリーディング、ショットガンニング、ホットリーディング等々の手法を駆使し、騙しのテクニックとしてよく利用される。

詐欺師の別称を「バーナム効果師」ともいうくらい、彼らの常套手段となっている故、注意したい。